



心豊かに社会を生き抜く力を持った子どもに成長するために

3つの合言葉で、  
子どもたちの成長を  
支えていきます。



## 心かがやけ月間



11月は、心かがやけ月間でした。

「心かがやけ月間」とは、保護者、地域社会と連携した道徳教育の充実を図り、熊本市の子どもたちの「感動・感謝する心」「郷土を愛する心」「いのちを大切にする心」「思いやりの心」など豊かな心を育むことを目的とし、熊本市全部の学校で取り組んでいるものです。

その間、熊本市一斉あいさつ運動、生活委員会を中心としたあいさつ運動、ゆげっ子活動やさわやかふるさとデー等でのボランティア活動、PTA美化委員さん方と子どもたちによる花苗植えなどの取り組みがありました。また、11月の全校集会での校長講話では、「だめだめネコはこまったゾウ」の読み聞かせをもとに弓削小学校みんなの心かがやいてほしいとの願いを込めて話をしました。

### 【話の概要】

だめだめネコは、なぜ一人ぼっちになって、泣いてしまったのでしょうか？ゾウさんは、鼻が長いから、きりんさんは、首が長いから・・・などの理由でみんなを輪の中にいれなかったからです。みんな違うのが当たり前、違うからこそ、一人一人の良いところに目を向けて仲良く協力できると、みんなが笑顔になれますね。



来週12月8日（金）、授業参観で全学級、道徳の授業を公開します。参観後は、アンケートを配布いたしますので、参観された道徳の授業について親子で話し合っていたいただいたことや感想等をご記入いただければ幸いです。ご協力をよろしくお願いいたします。ご参観をお待ちしています。

## 竹ぼうきの寄贈



毎朝7時から正門で登校指導をしてくださっている内村様より、竹ぼうきを寄贈していただきました。

正門の周りには、毎朝たくさんの落ち葉がありますが、職員と6年生の児童が竹ぼうきを使ってはいています。

修学旅行で6年生が留守の日に、職員だけでは大変だろうと、内村様が学校の竹ぼうきを使って、落ち葉はきを手伝ってくださったのですが、その際、竹ぼうきが古く、はきにくいことに気づかれ、後日、学校に竹ぼうきを10本も寄贈してくださいました。6年生の子どもたちは、はきやすい竹ぼうきを使って、先生たちと一緒に正門や校庭を益々きれいにしてくれています。

立派な竹ぼうきで落ち葉をサクサクはいて、学校をきれいにします。ありがとうございます。ございました。

学校だより、子どもたちの様子等、学校HPでは、カラーで見ることができます。

